



# 奈良県感染症情報

令和3年 第15週(4月12日～4月18日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 変異株陽性者数 性別・年齢階級別内訳
- 変異株 PCR 検査の実施状況

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.26	(3.35)	↗	→	↗	→
2	RS ウイルス感染症	0.79	(0.68)	↗↗	→	↗↗	↗↗
3	A群溶連菌咽頭炎	0.53	(0.38)	→	→	→	→
4	突発性発しん	0.44	(0.29)	→	→	→	↗↗
5	咽頭結膜熱	0.09	(0.38)	↓	↓	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↗↗**急増、**↗**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

## ◆ 県内概況 ◆

RS ウイルス感染症の報告数が増加しています。RS ウイルスは、ほぼすべての子どもが2歳までに一度は感染するとされており、乳幼児早期(生後数週間～生後数ヶ月)や高齢者に感染すると重症化しやすいため、感染を避けるための注意が必要です。

第15週の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は552名と、前週に引き続き非常に高い水準で推移しており、感染の流行状況が深刻になっています。国内では、変異株の新規感染者数が増加傾向にあり、従来株から変異株へ置き換わりがおきつつある状況で、本県でも変異株が多く検出されています。変異株であってもこれまでと同様、3密の回避、マスク着用、手洗いなどが有効です。また、ふだん同居していない人との、マスクなしでの対面は、徹底して避けましょう。

## ❖ 変異株陽性者数 性別・年齢階級別内訳 ❖

	陽性者数	性別		年齢階級				
		男	女	～20歳	～40歳	～60歳	～80歳	81歳～
4/12～4/18	149	73	76	28	38	51	25	7

## ❖ 変異株 PCR 検査の実施状況 ❖

検査実施週	変異株PCR検査数			変異株陽性数			国立感染症研究所におけるゲノム解析結果(判明数のみ)	
		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査		(内)スクリーニング検査	(内)疑い検査	英国株	解析不能
3月29日～4月4日	118	86	32	58	26	32	31	1
4月5日～4月11日	163	129	34	125*	97	28	50	3
4月12日～4月18日	176	169	7	150*	145	5	7	0
合計(3/5～4/18)	499	404	95	358	272	86	104	7

\*検査は重複実施があるため、上記陽性者数と一致しません。

スクリーニング検査: 検査可能なCT値35以下の検体を対象に検査を実施(変異株陽性患者の濃厚接触者等を除く)

疑い検査: 変異株陽性患者の接触者を対象に検査を実施

解析不能: 変異株陽性と判定し、国立感染症研究所へゲノム解析を依頼したもののうち、ウイルス遺伝子のコピー数が少なく、解析不能であった数

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 3 年 第 15 週 4 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	27 (0.79)	1 (0.11)	1 (0.11)	10 (1.43)	14 (2.33)		1 (0.50)	
咽頭結膜熱	3 (0.09)				3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	18 (0.53)	3 (0.33)	5 (0.56)	5 (0.71)	3 (0.50)	1 (1.00)	1 (0.50)	
感染性胃腸炎	111 (3.26)	12 (1.33)	9 (1.00)	41 (5.86)	40 (6.67)	6 (6.00)	3 (1.50)	
水痘	1 (0.03)	1 (0.11)						
手足口病								
伝染性紅斑								
突発性発しん	15 (0.44)	4 (0.44)	2 (0.22)	1 (0.14)	6 (1.00)		2 (1.00)	
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.11)					1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核8件(奈良市3、郡山4、中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症3件(奈良市2、中和1) 梅毒3件(奈良市2、中和1)

❖ 第 15 週のトピックス ❖

◆アデノウイルス感染症 2008～2020年 (IASR Vol. 42 p67-69: 2021年4月号)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/adeno-pfc-m/adeno-pfc-iasrtpc/10290-494t.html>

◆日本の輸入デング熱症例の動向について(2020年4月-2021年3月)

[https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/dengue/PDF/dengue\\_imported202104\\_ver2\\_final2.pdf](https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/dengue/PDF/dengue_imported202104_ver2_final2.pdf)

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																						1	
RSウイルス感染症	男女		1	11	4	3																	19	49
咽頭結膜熱	男女			3	3	1	1																8	39
A群溶連菌咽頭炎	男女			1	1	1	2	1	1	1			2		2								13	126
感染性胃腸炎	男女		3	11	7	6	3	1	4	3	3	2	7	2	7								59	632
水痘	男女	1	1	15	6	4	2	2	1	2	1	1	4	1	11								52	515
手足口病	男女				1																		1	15
伝染性紅斑	男女																						1	17
突発性発しん	男女		3	5	1			1															10	2
ヘルパンギーナ	男女			4	1																		5	95
流行性耳下腺炎	男女						1																1	4
流行性角結膜炎	男女							1															1	9
細菌性髄膜炎	男女																						1	5
無菌性髄膜炎	男女																						1	7
マイコプラズマ肺炎	男女																						1	20
クラミジア肺炎	男女																						1	7
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						1	7

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

